

時 報

第26巻第7號 昭和15年7月

大阪市第1期下水處理事業完成

大阪市が其の下水處理施設の第1歩として昭和6年末着工した第1期下水處理事業は總事業費 2160 萬圓と9ヶ年の日子とを費し此の程完成し、3月中旬より處理場も作業開始の運びに至り、4月10日を期して本事業區域に對し下水道使用指定區域の府告示が發せられた。

本事業は全市域の内最も急施を要したる本市の中樞部即ち梅田、堂島、天滿、中之島、船場、島之内及び堀江等の地域に對するもので、之を地勢上中部及び北部の2處理區に分ち其の總排水面積 2409 ha. 計畫處理人口 1185000 人に及ぶものである。下水排除の方法はすべて合流式とし、區域内既設下水管に對し新たに遮集式幹線を配し、補助枝線を加へ、隨所に溢流會所を設けた。處理場としては中部處理區に津守處理場を、北部には海老江處理場を新設した。兩處理場の規模概要次の如し。

	津守處理場	海老江處理場
排水面積 (ha.)	1403	1006
計畫處理人口 (人)	734000	451000
晴天時一日平均汚水量 (m ³ /sec.)	1.653	1.017
降雨時最大下水量 (%)	22.750	14.313
敷地面積 (m ²)	58700	30600
工事費 (圓)	約 4600000	約 3750000

下水淨化方法は何れも促進汚泥法に依るものにして、其の處理設備は除塵篋、沈砂池及び沈澱池等による豫備處理設備、曝氣槽及び沈澱槽等による淨化設備並びに過剩汚泥處分設備とより成る。曝氣槽の曝氣時間は一日平均汚水量に對して5時間餘とし、撒氣方法は海老江處理場に對しては螺旋流式、津守處理場に對しては本市考案に係る廻轉式撒氣攪拌裝置と螺旋流式とを採用した。過剩汚泥の處分方法は消化、脱水並びに乾燥等の方法により瓦斯採集及び肥料製造等の計畫があつたが、時局下物資統制の強化と物價の昂騰等の爲め中止し取敢へず海中投棄方法によることとした。

尙本事業費の財源としては一部受益者負擔金を徴するの外は公債に依るもので、公債償還財源として下水道使用料を徴収することとなつてゐる。

尙本事業區域以外に對しては昭和12年度以降10ヶ年繼續事業として總工事費 5850 萬圓の豫定を以て鋭意工を進めつゝあり。(西村 豊)

式は去る5月11日東京市淀橋區小瀧町明星小學校々庭に於て盛大に舉行せられた。

神田上水は其の源を遠く府下北多摩郡三鷹村、井の頭池に發し、東流して上井草川、玉川上水分流、桃園川及妙正寺川其他の細流を合せて市街地を蜿蜒迂曲して小石川及牛込兩區の間を流れ、飯田橋附近に於て神田川に合し遂に隅田川に注ぐ。

本流々路延長 25.95 k.m. にして支流の延長を加ふれば約 59 k.m. に及び流域面積又 7630 ha. を算し地勢概して平坦にして諸流々域の分水嶺も僅に 30 m. を超へざる狀況である。

從來本川流路の大半は幅員狭小、河身は全川に涉り急屈曲多く、河岸は下流及中流部に於て局部的に板柵、石垣、棟瓦積等の貧弱なる護岸散見する程度にして甚だ不完全且つ腐朽の爲一度洪水に際會せんか、河岸の缺壞、河道の埋没甚しく其の慘狀實に言語に絶するものがあつた。

改修工事の概要

改修區域及 施行延長	本川：中野區千代田町(壽橋)より淀橋區 戸塚1丁目(舊市郡界)に至る間延長6 軒9餘
	支川妙正寺川：中野區上高田2丁目(御 靈橋)より淀橋區下落合2丁目本川合 流點迄延長1軒9餘
計畫流量	本川：毎秒 110~220 m ³ . 妙正寺川：" 80 m ³ .
幅員及 深 度	本川：護岸天端に於て幅員 11.0~16.4 m 護岸天端より河底迄の深度 3.6~4.9 m 妙正寺川：護岸天端に於て幅員 10 m 護岸天端より河底迄の深度 3.8 m
河床勾配	本川：最急 1/380 最緩 1/500 妙正寺川：1/500
護岸構造	本川：半重力式又は鐵筋コンクリート造 妙正寺川：半重力式、重力式又は鐵筋コ ンクリート造
總工費	本川：4130620 圓 妙正寺川：980000 圓
計	5110620 圓

本改修工事の竣成により沿川市街地 130 ha. は洪水の災厄を免れ、更に交通上の安全、各種産業の發展、衛生狀態の改善等、享くる利益は蓋し甚大なるものがあらう。(大岡禮三)

東京府神田上水改修工事竣功式舉行

總工費 511 萬餘圓と10箇年の歲月を投じ、先程見事完成した東京府施行に係る神田上水改修工事の竣功

東京府目黒川改修及附帶埋立工事竣功

東京府施行に係る目黒川改修工事及附帶埋立工事の

竣功式は風薫る 5 月 6 日の吉日をとし、品川區東品川 2 丁目の完成埋立地に於て、いとも嚴肅に且つ盛大に舉行された。

此の日天氣晴朗にして風無く、絶好の竣功式日和は劃期的大事業の成功を壽ぐものゝ如く、招待を受けた 1700 名の來賓は早くも定刻前より陸續參集し、流石の大幄舎も満員の盛況であつた。

學式は午前 10 時より開始され總員及祭員着席、先づ宮城遙拜、國歌齊唱及皇軍將士の武運長久祈願並に戰死病死者の敬甲黙禱、工事關係殉職者の慰靈默禱あり、續いて修祓、降神、獻饌、齊主祝詞奏上、玉串奉奠、撤饌、昇神の儀ありて祭式を閉ぢ、引續き竣功式に移り先づ東京府知事の式辭(吉岡土木部長代)、工事報告(河港課長)、來賓の祝詞等あり滞りなく式を終了後祝賀協賛會主催に係る日黒雅叙園に於ける竣功祝賀會場に臨み感喜の裡に聖壽の萬歳を三唱し乾盃して宴を閉じた。

抑々同川改修工事は大正 11 年 12 月内閣の認可を得て都市計畫事業に編入、大正 12 年度より繼續事業として工事に着手したのであるが偶々同年 9 月 1 日關東地方を襲へる彼の未曾有の大震火災に遭遇し、茲に事業執行上一大頓座を生ずるに至り已むなく事業を一時中止し、年度割を延長し、大正 14 年度より再着手した。

而して同年度より同川河口附近に別に海面埋立工事を起し同川改修工事より生ずる掘鑿土砂を有利に處分すると共に同川改修及附帶埋立工事に要する經費を同埋立地の賣却代を以て充つる事とし鋭意事業の進捗に努力したのであつた。

然るに事業半ばにして彼の經濟界の著しき不況に逢着し、本事業唯一の財源たる前記埋立地の賣却は豫期の實績を擧ぐる能はず、客年度に豫定したる事業の一部は順次後年度に繰延ぶ状態を續け、事業の進捗を阻害したること一再ならざりしも監督官廳の懇切なる指導と工事關係者の不撓不屈の努力、關係地元民の熱誠なる援助は良く之を克服し遂に客年度末漸く之が竣功を告げたものである。

今本工事の概況を掲記すれば次の如くである。

(1) 目黒川改修工事

改修區域 及延長	本川、世田ヶ谷區池尻町地内より東京灣に 至る間、延長 8.03 軒 支流蛇崩川、世田ヶ谷區目黒區界より下流 本川合流點迄、延長 1.6 軒
計裝流量	本川、每秒 120 m ³
	蛇崩川、" 40 m ³
幅員	本川、下流運河區域 25.45~36.36 m
	上流治水區域 11.00~14.54 m
	蛇崩川、全川 6.00 m

水深及河床勾配	本川、下流運河區域、A.P. 下 0.95~1.21 m (平均干潮時 A.P. + 0.6 m) 1/20 000. 上 流治水區域護岸天端より河底面迄の深度 3.0~3.2m. 1/240~1/430
	蛇崩川、" 3.0m. 1/100~1/200
總工費	本川、9 740 544 圓
	蛇崩川、610 000 圓
計	10 350 544 圓

(2) 附帶埋立工事

埋立地域	品川區北品川 1 丁目地先より大井鯉洲町 地先に至る海面
面積	1 078 300 m ² (326 200 坪)
所要土量	4 672 000 m ³
埋立地變成高	A.P. 上 3.44 m
護岸	延長 5 890 m. 構造、場所詰コンクリート 壁の一部を除き凡て鉄筋コンクリート面塊式
道路	面積 178 700 m ² . 幅員 25 m, 18 m, 15 m 其他の細道路を設け、幅員 15 m 以上の主要幹線 道路中央部 6.0~9.0 m 幅にアスファルト乳劑又 はコンクリート舗裝
總工費	4 907 696 圓

竣功の今日改修により與へた河積は良く洪水を快疎せしめ、沿川地域約 300 ha. に渉る帝都市街地の一角を洪水の慘害から救ひ、其他民心不安の除去、沿川交通上の安全、各種産業の發展、衛生状態の改善等に寄與せし所絶大にして更に下流運河區域に於ける商工業地域の産業の躍進に齎せる効果も甚大なるものがあらう。

又附帶埋立地は極めて健全に開發せられ事業下の産業擴充に重要な使命を果しつつある現況にして洵に欣快に堪へない次第である。(大岡禮三)

都市計畫關係決定事項(5 月分)

- 市街地建築物法適用：東京府北多摩郡三鷹町、同郡小金井町、同郡田無町、同郡保谷村、山口縣徳山市の一部。
- 都市計畫法適用：鹿児島縣川邊郡知覽町、秋田縣南秋田郡船川港町、福岡縣八女郡水田村、北海道網走郡美幌町、同宗谷郡稚内町、大阪府泉南郡多奈川村、同郡深日村。
- 都市計畫區域決定：鹿児島縣知覽、秋田縣船川港、福岡縣水田、同羽犬塚、北海道美幌、同稚内、大阪府多奈川、同深日村、山梨縣韭崎(北巨摩郡韭崎町、同郡下條村)。
- 都市計畫の決定：街路青森縣田名部都市計畫街路(I, 3.1 號外 22 路線、總延長 28.3 km) 栃木縣葛生都市計畫街路(II, 2.1 號外 17 路線、總延長 13.7 km) 滋賀縣長濱都市計畫街路(II, 3.1 號外 8 路線、總延長 32 km) 同縣彦根都市計畫街路(II, 21 號外 13

路線、總延長 27.5 km) 新潟縣十日都市計畫街路(II, 21 號外 16 路線, 總延長 13.4 km) 愛知縣豐川都市計畫街路 (I. 1.1 外 37 路線, 總延長 81.9 km) 石川縣宇出津都市計畫街路 (I, 小, 1 號外 2 線, 總延長 2.7 km) 石川縣大聖寺都市計畫街路 (II, 2.1 號外 2 路線, 總延長 4.1 km) 同縣小松都市計畫街路 (II, 2.1 號外 8 路線, 總延長 11.2 km) 區劃整理 青森縣八戸都市計畫土地區劃整理 (整理面積 540.6 ha) 栃木縣藤原復興都市計畫土地區劃整理 (整理面積 6.6 ha) 德島都市計畫土地區劃整理 (31.1 ha) 仙臺都市計畫長町驛前土地區劃整理 (33.5 ha) 高知都市計畫彌右衛門土地區劃整理 (166.1 ha) 風致地區 鳥取縣米子都市計畫風致地區 (湊山風致地區 40 ha) 德島縣小松島都市計畫風致地區 (日ノ峯 130 ha. 辨財天 24 ha. 恩山寺 110 ha.) 德島都市計畫風致地區 (眉山 1130 ha. 城山 31 ha. 沖ノ洲 66 ha. 津田 41 ha.) 石川縣山代都市計畫風致地區 (萬松園 45.28 ha. 阿兒山 31.73 ha. 大堰宮 4.29 ha.) 地域 滋賀縣大津都市計畫地域 (商業 156.5 ha. 工業

238.6 ha. 住居 1865.2 ha. 未指定地域 100 ha.) 下水道 高知都市計畫下水道 (8 排水區外 2 下水處理場, 排水區總面積 593.7 ha.) 墓地 石川縣山中都市計畫墓地(山中町墓地 1.8 ha)。

5. 都市計畫事業の決定: 街路 福岡縣若松都市計畫街路事業 (II. 1.2 號外 1 路線, 總延長 653 m, 事業費 227 000 圓, 昭和 15, 16 年度知事執行) 京都々市計畫街路事業 (I. 3.8 號外 18 路線, 總延長 38 163 m, 事業費 4 188 000 圓, 昭和 15~19 年度市長執行) 青森都市計畫街路事業 (II. 2.5 號線, 延長 160 m, 事業費 42 800 圓, 昭和 15, 16 年度市長執行) 區劃整理 青森縣八戸都市計畫區劃整理事業 (540.6 ha. 青森縣施行) 山口縣周南都市計畫區劃整理事業 (560 ha)。

6. 區劃整理組合の認可: 濱松市山崎 (整理面積 9.54 ha. 整理費 29 000 圓) 川口市南平柳 (531.03 ha 1 182 000 圓) 鹿兒島縣指宿第 5 (13.38 ha. 29 000 圓) 山口縣麻里布町五本松 (11.5 ha. 48 000 圓)。

(廣瀬可一)